令和４年度
事業計画及び収支予算書

令和４年４月１日から
令和５年３月31日まで

公益財団法人 兵庫県体育協会

はじめに

昨年、新型コロナウィルス感染症の影響で延期されていた東京 2020 オリンピック競技大会が開催されました。多くの競技が無観客となる中、東京という晴れ舞台で、世界各国のトップアスリートとともに、本県ゆかりのアスリートが活躍する姿を目の当たりにして、コロナ禍で委縮していた心が解放され、素直に応援した方が多かったのではないでしょうか。そして、新たな競技であるアーバンスポーツでは多くの若者が果敢に挑戦し、新たな感動を与えてくれました。

また、北京 2022 冬季オリンピック競技大会が開催され、日本は冬季大会で過去最多となる 18 個のメダルを獲得するとともに、本県ゆかりのアスリートが活躍されました。

スポーツのもつ魂を揺さぶる力や世界全体を活性化させる力を改めて実感したところです。

こうした時期に、兵庫県体育協会は兵庫県スポーツ協会に改称し新たな歩みを進め、協会設立 100 周年に向け、スポーツを通じて躍動する兵庫に貢献していきます。

令和４年度の事業方針

スポーツ協会への名称変更の趣旨を踏まえ、県民のスポーツへの参画による「躍動する兵庫」の創出を目標として、中長期基本計画を策定し、県民スポーツの推進事業と学校給食・食育事業を柱に事業を展開します。

このうち、県民スポーツの推進事業については、県の第２期スポーツ推進計画も踏まえ、①総合的な推進、②競技力の向上、③地域スポーツの振興、④体育・スポーツ施設の管理運営に取り組みます。また、学校給食・食育事業では、①学校給食用物資の安定供給、②食育支援に取り組みます。

県民スポーツの推進事業

ⅰ　総合的な推進

スポーツ指導者の養成、加盟団体と連携したスポーツ大会等の開催など、県民総スポーツを目指した取組みを推進する。

ⅱ　競技力の向上

県内スポーツ団体の人的財産やスポーツ医・科学情報を活用したトップレベルの選手の育成・強化、ジュニア選手の発掘・育成に取り組み、国民体育大会での継続的な入賞と国際大会等で活躍できるアスリートの育成を目指すとともに、競技体験の機会を充実させ競技者のすそ野拡大に努める。

ⅲ　地域スポーツの振興

スポーツ少年団活動の活性化とガバナンスの強化を図り、青少年の健全育成に寄与する。また、総合型地域スポーツクラブの登録認証制度を普及推進し、質的充実に向けた取組みの促進と自立的運営を牽引する人材の育成を支援する。

ⅳ　体育・スポーツ施設の管理運営

公募による業務委託を推進するとともに、現管理施設については、民間企業と連携した適正価格による多彩で魅力ある講座等を開設し、利用者への利益還元型の運営を目指す。

学校給食・食育事業

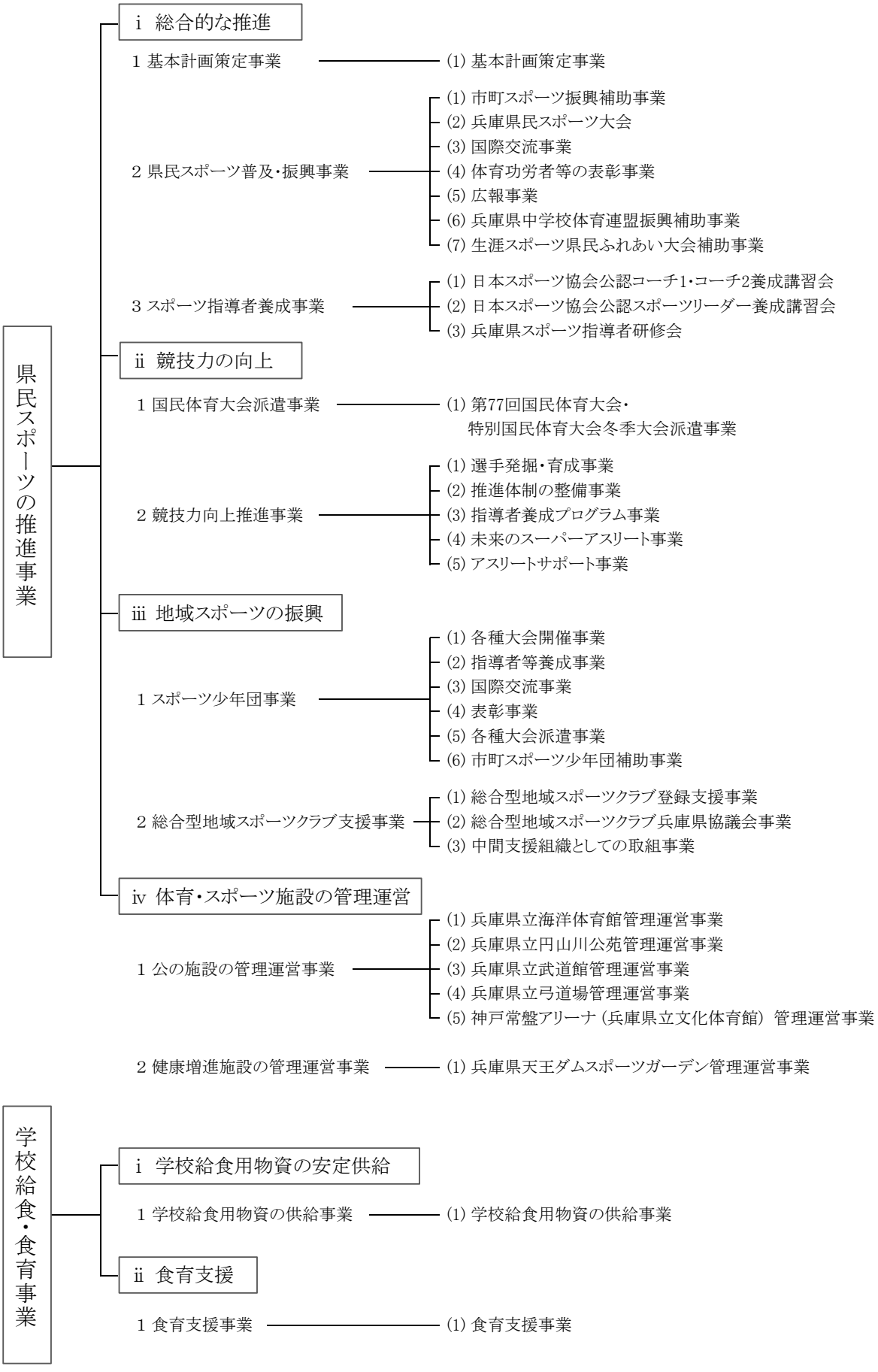
ⅰ　学校給食用物資の安定供給

安全・良質な学校給食用物資を提供する。

ⅱ　食育支援

地産地消を含めた食育支援に積極的に取り組むことに加え、ジュニアアスリート等への食や栄養に関する情報発信について研究する。

Ⅰ　事業体系図


県民スポーツの推進事業
ⅰ 総合的な推進
1 基本計画策定事業
(1) 基本計画策定事業
2 県民スポーツ普及・振興事業
(1) 市町スポーツ振興補助事業
(2) 兵庫県民スポーツ大会
(3) 国際交流事業
(4) 体育功労者等の表彰事業
(5) 広報事業
(6) 兵庫県中学校体育連盟振興補助事業
(7) 生涯スポーツ県民ふれあい大会補助事業
3 スポーツ指導者養成事業
(1) 日本スポーツ協会公認コーチ1・コーチ2養成講習会
(2) 日本スポーツ協会公認スポーツリーダー養成講習会
(3) 兵庫県スポーツ指導者研修会
ⅱ 競技力の向上
1 国民体育大会派遣事業
(1) 第77回国民体育大会・特別国民体育大会冬季大会派遣事業
2 競技力向上推進事業
(1) 選手発掘・育成事業
(2) 推進体制の整備事業
(3) 指導者養成プログラム事業
(4) 未来のスーパーアスリート事業
(5) アスリートサポート事業
ⅲ 地域スポーツの振興
1 スポーツ少年団事業
(1) 各種大会開催事業
(2) 指導者等養成事業
(3) 国際交流事業
(4) 表彰事業
(5) 各種大会派遣事業
(6) 市町スポーツ少年団補助事業
2 総合型地域スポーツクラブ支援事業
(1) 総合型地域スポーツクラブ登録支援事業
(2) 総合型地域スポーツクラブ兵庫県協議会事業
(3) 中間支援組織としての取組事業
ⅳ 体育・スポーツ施設の管理運営
1 公の施設の管理運営事業
(1) 兵庫県立海洋体育館管理運営事業
(2) 兵庫県立円山川公苑管理運営事業
(3) 兵庫県立武道館管理運営事業
(4) 兵庫県立弓道場管理運営事業
(5) 神戸常盤アリーナ（兵庫県立文化体育館）管理運営事業
2 健康増進施設の管理運営事業
(1) 兵庫県天王ダムスポーツガーデン管理運営事業
学校給食・食育事業
ⅰ 学校給食用物資の安定供給
1 学校給食用物資の供給事業
(1) 学校給食用物資の供給事業
ⅱ 食育支援
1 食育支援事業
(1) 食育支援事業

Ⅱ　令和４年度の重点施策

―　県民のスポーツへの参画による「躍動する兵庫」の創出　―

県民スポーツの推進事業

１　総合的な推進

新 **(1) 基本計画の策定**

名称変更を契機に、兵庫県スポーツ協会として中長期の観点から事業を計画的に推進するため、スポーツの普及･振興策、加盟団体への支援、組織運営などを定める基本計画を策定し、スポーツ団体ガバナンスコードで求められる計画にも位置付ける。

(2) 競技団体への支援事業（県民スポーツ大会等）

競技団体の主催する県民スポーツ大会等の各種大会への支援を行うとともに、引き続き安全な大会運営や競技活動を実施するため、感染症対策を支援する。

（大会例）

競技団体	大会名	競技団体	大会名
陸上競技	第 75 回兵庫県郡市区対抗陸上競技大会等	柔　　道	令和 4 年度兵庫県柔道体重別選手権大会
サッカー	令和４年度兵庫県民スポーツ大会 夏季大会・冬季大会	水　　泳	第 91 回兵庫県選手権水泳競技大会
卓　　球	第 77 回国民体育大会県代表選手選考大会	セーリング	第 77 回国民体育大会兵庫県代表選手選考会
軟式野球	第 76 回兵庫県民スポーツ大会軟式野球競技兵庫県決勝大会	バレーボール	第 77 回国民体育大会バレーボール競技兵庫県予選大会
馬　　術	第 76 回兵庫県民馬術大会	ソフトテニス	第 17 回ひょうご生涯スポーツ大会
バ ト ン	第 19 回スポーツバトンコンテスト	ｸﾞﾗｳﾝﾄﾞ･ｺﾞﾙﾌ	国民体育大会公開競技予選会

２　競技力の向上

新 (1) トップアスリート等の活用促進事業

国体選手等の競技力向上や競技者のすそ野拡大を図るため、県内スポーツ団体の有する人的財産を活用し、幼児から大人まで多世代対象に、広く県民にスポーツ体験等を実施する。

○対象　国体正式競技団体（41 競技団体）
○内容　本県ゆかりのトップアスリート・チームを講師やコーチとして招き実施する育成事業及びスポーツ関連事業に係る経費を補助

拡 (2) ひょうごアスリート応援団事業

本県ジュニアアスリートの育成、地域スポーツ活動の活性化及び県民のスポーツ活動推進を図るため、本県ゆかりの元トップアスリート等により構成する人材リスト「ひょうごアスリート応援団」を充実させ、登録者を各種事業に派遣する。

○対象　国体正式競技以外の団体
○内容　「アスリート応援団」に登録しているアスリートやチームを講師やコーチとして招き実施する育成事業及びスポーツ関連事業に係る謝金を補助

拡 (3) アスリート就職サポート事業「アスリートキャリアフォーラム」

本県で就職し競技活動の継続を希望するアスリートや指導者と、県内企業との交流イベントを実施し、参加者及び参加企業の増加を図るとともに、マッチングの実績を上げる。

○対象　県内企業での就職を希望するアスリート及び指導者
　　就職後も全国大会等出場を目標として活動を継続する意思がある者
○内容　交流イベント参加に係る参加者の交通費補助

(4) ひょうごジュニアスポーツアカデミー

スポーツ能力に優れた素質を持つ県内の小学生を見いだし、発達段階に応じたプログラム等を実施し、運動能力等向上を図る。更に、競技体験会をとおして、各個人に合ったスポーツへ橋渡しを行い、将来、国民体育大会を始めオリンピックなど国際舞台で活躍できるアスリートの育成をサポートする。

○対象　アカデミー生選考会で選考された、小学４・５・６年生
○内容　運動能力測定、身体・知的能力開発プログラム、保護者サポート等

拡 (5) 国民体育大会における総合力の発揮

ア　ふるさと選手活用促進プロジェクト

県外へ進学または就職した「国民体育大会ふるさと選手制度」対象の有望選手を支援することにより、本県からの国体出場を促し、入賞拡大を図る。

○対象　ふるさと制度適用対象で、競技団体と調整のうえ決定した選手
○内容　各競技団体が認める強化合宿等に係る経費の一部を補助

【国民体育大会ふるさと選手制度】（令和 2 年 3 月 12 日改定、第 76 回大会より施行）

1　成年種別年齢域の選手は、 ～中略～　下記のいずれかを拠点とした都道府県から参加することができる。

(1) 居住地を示す現住所、(2) 勤務地、(3) ふるさと

2　「ふるさと」とは、卒業小学校、卒業中学校又は卒業高等学校のいずれかの所在地が属する都道府県とする。

イ　団体競技強化事業

団体競技において得点が期待できる競技種別を指定し、重点強化を図る。

○対象　入賞が期待できる競技種別・チーム
○内容　強化合宿や練習会に係る経費を補助

拡 ウ　国体手帳

県民を代表する選手としての誇りと大会への意識を高めるとともに、健康チェックのためのシートやコンディショニング、メンタル維持に関する情報等を医・科学委員会から発信し、ベストなコンディションで大会が迎えられるようサポートを図る。

○対象　本国体出場選手
○内容　国体選手認定証と医科学情報等を掲載した手帳を配布

(6) トップアスリート選手育成・強化対策

未来のスーパーアスリート支援事業

世界の第一線で活躍する人材を育てるため、次代の有望なアスリートに対し海外での合宿や各分野の専門家による継続的な指導を受けさせることで競技力向上を図る。

○対象　未来のスーパーアスリート指定選手
○内容　競技団体から提案のあった選手を本協会で選考し、指定した選手の強化に係る支援を行う

３　地域スポーツの振興

新　**(1) 総合型地域スポーツクラブ登録支援事業**

令和４年度から新たに導入される総合型地域スポーツクラブ登録認証制度の円滑な運用を図る。

○対象　登録を希望する総合型地域スポーツクラブ
○内容　クラブアドバイザーの派遣や登録相談窓口の開設、登録準備支援金の交付等により、登録申請にかかる支援を行う。

新　**(2) 総合型地域スポーツクラブ兵庫県協議会事業**

登録認定を受けたクラブ（以下、「登録クラブ」という）の情報交換及び交流の機会を創出し、登録クラブ間の連携体制の強化及びネットワークの構築を図る。

○内容　協議会を開催し、登録クラブの認知度向上や信頼性を高めるため、登録クラブの広報に積極的に取り組む。

拡　**(3) 中間支援組織としての取組事業**

総合型地域スポーツクラブ育成委員会が中心となり、総合型クラブの継続的かつ安定的な運営の実現に向けた取組を推進する。

○対象　クラブ役員、運営スタッフ等
○内容　日本スポーツ協会公認アシスタントマネジャー養成講習会を開催し、クラブの自立的運営を牽引する人材を育成する。

４　体育・スポーツ施設の管理運営

新　**(1) 兵庫県立弓道場の管理運営事業（新館を活用した新たな管理運営）**

兵庫県教育委員会が兵庫県立弓道場付帯施設として新たに各種研修や講座、段級審査等、多目的活用できる付帯施設（以下、新館とする）を整備することを受け、弓道場及び新館を一体的に運営する。

○内容　競技力の向上や大規模大会等の誘致を目指し、併せて、多目的な活動に活用することで県民の利便性の向上を図る。

ア　完成予想図、場所

▽兵庫県立明石公園

イ　主な施設

会議室、巻藁練習場、更衣室、トイレ、シャワー室（コイン式）

学校給食・食育事業

１　学校給食用物資の安定供給

新 **(1) 学校給食における県産食材の供給拡大（県農政環境部共催事業）**

学校給食のおかずに、県産食材加工品の利用拡大を図る。

○対象　モデル地区として 10 箇所
○内容　県産食材加工品を学校給食に提供する際、県外産食材加工品との価格差を県が補填する。

２　食育支援

新 **(1) 県立高等学校への食育実践支援事業（県教委共催事業）**

高等学校における、食育の事例研究や指導体制の整備を行う食育実践モデル校の支援を実施する。

○対象　県の推進モデル校（県立高校３校）
○内容　連絡会の開催

新 **(2) 食を通じたジュニアアスリート支援事業**

ジュニアアスリートの健全な育成と成長を図るため、医・科学委員会と連携し、スポーツ栄養における正しい食の知識を記載したリーフレットを新たに作成する。

○対象　ジュニアアスリート及び保護者並びに指導者
○内容　作成委員会を設け、学校給食を活用したメニューを考案し、中学校・高等学校、関係機関へのリーフレット等による情報発信を行う。

拡 **(3) 施設と連携した食育支援事業（食育学習会）**

食事とスポーツを通して、様々な可能性を引き出す体力づくりを支援するため、各施設と連携し、「食」に関する事業を開催。

○内容　学校給食・食育支援センターと各施設（海洋体育館、円山川公苑、武道館）が連携し、学習会・ワークショップを実施

「ちくわ講習会」

「豆腐づくり教室」

Ⅲ 事業別概要

県民スポーツの推進事業

ⅰ 総合的な推進

新 1 基本計画策定事業（再掲）

中長期の観点から事業を計画的に推進するための計画を策定する。

2 県民スポーツ普及･振興事業

県民総スポーツを目指し、県民の体育･スポーツに対する理解と関心を深め、その実践を促進するため、各種スポーツ事業等を実施する。

事　業　名	対　象	実施時期	場　所
(1) 市町スポーツ振興補助事業	市町体育・スポーツ協会	4月～3月	各市町
(2) 兵庫県民スポーツ大会			
総合開会式	加盟競技団体	5/8	明石公園きしろスタジアム(陸上競技場)
各競技別大会	加盟競技団体	4月～3月	県内各地
(3) 国際交流事業 ワールドマスターズゲームズの開催準備への参画	35競技59種目	未定	9府県（近畿2府4県、鳥取県、徳島県、福井県）
(4) 体育功労者等の表彰事業	体育功労者･優秀選手等	2月	神戸常盤アリーナ(予定)
(5) 広報事業			
ラジオ番組における広報活動	兵庫県内外の視聴者	7月～3月	MBSラジオ
Team Hyogo 2022	関係者等	6月発行	―
(6) 兵庫県中学校体育連盟振興補助事業	兵庫県中学校体育連盟	総合体育大会 7月～1月、新人種目別大会 8月～12月	県内各地（一部大阪市）
(7) 生涯スポーツ県民ふれあい大会補助事業	兵庫県生涯スポーツ連合	11/20	しあわせの村

3 スポーツ指導者養成事業

公認スポーツ指導者資格の取得を促進するとともに、その資質の向上を図るため、日本スポーツ協会公認コーチ1･コーチ2養成講習会や指導者研修会等を実施する。

事　業　名	対　象	実施時期	場　所
(1) 日本スポーツ協会公認コーチ1･コーチ2養成講習会(JSPO受託事業)	実施競技団体指導者	6月～1月	未定
(2) 日本スポーツ協会公認スポーツリーダー養成講習会	公認コーチ養成講習会受講希望者、地域スポーツクラブ等指導者	5/21、22	兵庫県民会館
(3) 兵庫県スポーツ指導者研修会(JSPO受託事業)	日本スポーツ協会公認スポーツ指導者、兵庫県スポーツ少年団指導者、各スポーツ指導者	7/23、1月実施(予定)	兵庫県民会館

ⅱ 競技力の向上

１ 国民体育大会派遣事業（県補助事業）

事　業　名		対　象	実施時期	場　所
近畿ブロック大会		30競技	6/22～8/28	京都府他
第77回	いちご一会とちぎ国体	4競技	9/10～9/19	栃木県宇都宮市他(水泳･体操・バレーボール・弓道)
		35競技	10/1～10/11	栃木県宇都宮市他
特別	ブロック予選会	1競技	12/3～12/11	京都府他(アイスホッケー)
	冬季大会	2競技	1/28～2/5	青森県八戸市他(スケート･アイスホッケー)
		1競技	2/17～2/20	岩手県八幡平市(スキー)

２ 競技力向上推進事業

(1) 選手発掘・育成事業(県補助事業)

ア　強化事業

事　業　名	対　象	実施時期	内　容
一般強化事業	競技団体	4月～3月	国体候補選手を対象として、強化合宿･練習等を行い、国体候補選手の重点強化を図る
強化選手指定			各競技団体から推薦された、国体で活躍が期待される選手を指定し、重点強化を図る
団体競技強化事業(再掲)			国体団体競技において得点が期待できる競技種別を指定し、重点強化を図る
強化運動部･チーム指定			国体において、兵庫県代表として活躍が期待できる運動部及びチーム等を指定し、重点強化を図る
ジュニア特別強化事業 （中体連・高体連への活動費補助）			中体連：指導者研修費等補助 高体連：指導者研修･選手派遣 選手強化費等補助
加盟団体活動補助事業			18競技団体大会開催費等補助
指導者招聘事業			豊富な知識や経験がある優秀な指導者を招聘し競技力の飛躍的な向上を図る
国体支援コーチ派遣			国体強化に携わる指導者を国体及びブロック大会に派遣し、指導の充実を図る
ドクター･トレーナー等派遣			ドクター又はトレーナー等を招聘し、選手の体調管理、アスリートとしての体力づくり・強化を図る
スーパーアスリート養成事業			オリンピックをはじめとする国際大会等で将来活躍が期待できる選手の養成を図る
医･科学サポート事業			スーパーアスリート養成に必要な医･科学的サポート
拡 **ふるさと選手活用促進プロジェクト（再掲）**			**国体ふるさと制度対象の有望選手を支援することにより、国体出場を促し、入賞拡大を図る**

イ　ジュニア選手の発掘・育成事業

事　業　名	対　象	実施時期	内　容
スーパージュニア育成塾	競技団体	4月～3月	ジュニア選手の強化合宿･練習
ジュニアスポーツ教室			ジュニア選手の育成教室
ゴールデンエイジ･プロジェクト			競技者の底辺拡大、才能ある選手の発掘
ひょうごジュニアスポーツアカデミー等			
拠点化推進プロジェクト			拠点地域におけるジュニア育成

ウ　トップアスリート等の活用促進事業

事　業　名	対　象	実施時期	内　容
新 **トップアスリート等の活用促進事業（再掲）**	**国体正式競技団体**	**4月～3月**	**トップアスリート・チーム等を派遣し、強化練習会やスポーツ体験会等を実施する**

(2) 推進体制の整備事業

ア　選手サポートプログラム事業(県補助事業・JSPO受託事業)

事　業　名	対　象	実施時期	内　容
スポーツ医・科学支援事業	国体選手	4月～3月	国体選手健康調査と二次検診
スポーツ医事セミナー事業	加盟団体	6/11	国体に向けたアンチ･ドーピング留意点等の研修
スポーツ啓発事業	加盟団体 中学校・高等学校	4月～3月	栄養学や女性アスリートのサポート情報等を広報し、スポーツの推進を図る
選手支援	国体候補選手	5月～3月	施設利用補助

イ　強化体制充実プログラム事業及び広報事業(県補助事業)

事　業　名	対　象	実施時期	内　容
競技力向上推進委員会	国体参加競技団体	11月	強化対策事業の検討等(吉井競技力向上委員長他、委員12名)
事務担当者会議	関係団体	6月・3月	補助金適正執行等、各団体ガバナンス・マネージメントの強化を図る
広報	加盟団体	4月～3月	当協会の事業概要、国民体育大会情報等を広報し、スポーツの振興を図る

(3) 指導者養成プログラム事業(県補助事業)

事　業　名	対　象	実施時期	内　容
コーチ3･コーチ4養成講習会派遣	各競技団体指導者	4月～3月	（公財）日本スポーツ協会が実施するコーチ3・コーチ4養成講習会への派遣
指導者招聘事業（再掲）	各競技団体指導者	4月～2月	豊富な知識や経験がある優秀な指導者を招聘し指導者の育成を図る
中央競技団体等開催研修会派遣	各競技団体指導者	4月～3月	中央競技団体等による研修会への派遣

事　業　名	対　象	実施時期	内　容
チーム兵庫プロジェクト･1会議	国体各種別監督等	6月、9月、3月	国体戦略会議等 (内容：アンチ･ドーピング研修、指導者養成等)
競技力向上研修会	加盟団体等	12月	講演会、国体顕彰等

(4) 未来のスーパーアスリート事業(県補助事業)(再掲)

事　業　名	対　象	実施時期	内　容
能力向上サポートプログラム事業	競技団体	4月～3月	オリンピックをはじめとする国際大会等で将来活躍が期待できる選手の養成を図る
医・科学サポートプログラム事業			能力向上サポートプログラムに必要な医･科学的サポート
能力発掘・育成プログラム事業（リトライ・スポーツ・プロジェクト）			リトライ選手発掘のための競技体験会やトライアウトの開催

(5) アスリートサポート事業(協会独自事業)(再掲)

拡　**ア ひょうごアスリート応援団事業　(国体正式競技団体以外の加盟団体対象)**

本県ジュニアアスリートの育成、地域スポーツ活動の活性化及び県民のスポーツ活動推進を図るため、本県ゆかりの元トップアスリート等により構成する人材リスト「ひょうごアスリート応援団」を充実させ、登録者を各種事業に派遣する。

拡　**イ アスリート就職サポート事業「アスリートキャリアフォーラム」**

本県で就職し競技活動の継続を希望するアスリートや指導者と、県内企業との交流イベントを実施し、参加者及び参加企業の増加を図るとともに、マッチングの実績を上げる。

新　**ウ 食を通じたジュニアアスリート支援事業**

ジュニアアスリートの健全な育成と成長を図るため、医・科学委員会と連携し、スポーツ栄養における正しい食の知識を記載したリーフレットを新たに作成する。

iii 地域スポーツの振興

1 スポーツ少年団事業

次代を担う健全なこころとからだをもった青少年の育成に資するため、スポーツ少年団の育成及びその活性化を図るとともに、各種大会･講習会等の開催及び派遣等の事業を実施する。

(1) 各種大会開催事業

事　業　名	対　象	実施時期	場　所
県スポーツ少年大会	団員･リーダー	3/25～3/27	国立淡路青少年の家
県総合競技大会	団員	11月～12月	県立武道館他
県競技別交歓大会	団員	5月～1月	県内各地
近畿ブロックスポーツ少年団 軟式野球交流大会(予選会)	団員	7/2～7/3	淡路佐野運動公園 グラウンド

(2) 指導者等養成事業

事　業　名	対　象	実施時期	場　所
スタートコーチ(スポーツ少年団) 養成講習会	指導者	11/12～11/13 11/19～11/20 （予定）	兵庫県立武道館等
アクティブ･チャイルド･プログラム	指導者	11/5（予定）	兵庫県民会館（予定）
ジュニア･リーダー養成講習会	団員･リーダー	12/17～12/18（予定）	県立嬉野台生涯教育センター
リーダー会育成事業	リーダー会員	4月～3月	兵庫県民会館他

(3) 国際交流事業

事　業　名	対　象	実施時期	場　所
日独スポーツ少年団 同時交流事業	指導者･団員	未定	オンライン交流

(4) 表彰事業

事　業　名	対　象	実施時期	場　所
日本スポーツ少年団顕彰事業	市町･指導者	12/11（予定）	県立武道館他
県スポーツ少年団功労者表彰	指導者		

(5) 各種大会派遣事業(一部JSPO補助事業)

事　業　名	対　象	実施時期	場　所
全国スポーツ少年大会派遣	指導者･団員	8/4～8/7	鹿児島県
近畿スポーツ少年大会派遣	指導者･団員	8/19～8/21	大阪府
全国競技別交流大会派遣	団員	8月、3月	奈良県他
近畿競技別交流大会派遣	団員	7月～2月	京都府他
近畿リーダー研究大会派遣	指導者・リーダー	9/3～9/4	京都府
ジュニアスポーツフォーラム派遣	指導者	6/12	東京都
シニア・リーダースクール派遣	リーダー	8/9～8/12	静岡県

(6) 市町スポーツ少年団補助事業

事　業　名	対　象	実施時期
市町スポーツ少年団活動補助事業	団員、指導者または育成母集団	5月～3月

２ 総合型地域スポーツクラブ支援事業

新 (1) 総合型地域スポーツクラブ登録支援事業(再掲)

事　業　名	対　象	実施時期
クラブアドバイザー派遣	希望者	通年
登録相談窓口の開設	希望者	通年
登録準備支援金の交付	登録クラブ	随時

新 (2) 総合型地域スポーツクラブ兵庫県協議会事業(再掲)

事　業　名	対　象	実施時期	場　所
兵庫県協議会設立記念事業	登録クラブ	11月予定	神戸市内
近畿ブロッククラブネットワークアクション2022	登録クラブ等	12月予定	神戸市内
機関誌の発行	登録クラブ等	通年	

拡 (3) 中間支援組織としての取組事業(再掲)

事　業　名	対　象	実施時期	場　所
公認アシスタントマネジャー養成講習会	希望者	9月～10月	神戸市内他
クラブアドバイザー配置事業	ー	通年	県体協
スポーツ情報の提供	ー	通年	HP等

ⅳ 体育・スポーツ施設の管理運営

１ 公の施設の管理運営事業（指定管理施設受託事業）

兵庫県が設置した体育･スポーツ施設の指定管理者として、その設置目的を達成するため、県民の生涯スポーツ、生涯学習、健康志向の高まり等を踏まえた各種事業を実施する。

［受託施設］

兵庫県立海洋体育館	(所在地：芦屋市浜風町)	〔R2.4～R7.3〕
兵庫県立円山川公苑	(所在地：豊岡市小島)	〔R3.4～R8.3〕
兵庫県立武道館	(所在地：姫路市西延末)	〔R3.4～R8.3〕
兵庫県立弓道場	(所在地：明石市明石公園)	〔R3.4～R6.3〕
神戸常盤アリーナ(兵庫県立文化体育館)	(所在地：神戸市長田区蓮池町)	〔R3.4～R8.3〕

(1) 兵庫県立海洋体育館管理運営事業

海洋スポーツの振興を通じ、青少年の健全育成、県民の健康づくりの推進に寄与するため、各種スポーツ教室等を実施する。

ア　研修・スポーツ教室等

事　業　区　分	内　　容	講座数
指導者養成研修事業	学校・社会体育関係者を対象に個々の能力や適性に応じたヨット又はカヌーについての技術的な研修を行い、指導力の向上を図る	1講座
スポーツ教室・講習会事業	小学生からシニアまでを対象にヨット又はカヌーの理論と基礎的な技術を身につけ、１人で乗れることを目指す講座から、初心者のための体験講座等を実施	15講座

イ　各種大会・イベント等

事　業　区　分	内　　容	事業数
大会･イベント事業	地域住民や海洋体育館利用者、不登校の児童生徒、特別支援学校の教職員を対象に各種大会・イベントを実施	7事業
新 食育支援事業(食育学習会) *兵庫県学校給食･食育支援センター連携事業	**食事とスポーツを通して、様々な可能性を引き出す体力づくりを支援するため、学校給食・食育支援センターと連携し、「食」に関する事業を開催**	

ウ　令和4年度利用見込人員(延人員)

貸艇利用	8,000人
置艇利用	37,000人
研修室等	7,000人
教室受講者等	230人
合　　計	52,230人

(2) 兵庫県立円山川公苑管理運営事業

兵庫県北部の文化･スポーツ活動の総合施設として、県民の文化の高揚、健康の増進、地域創生に貢献するため、地域の関係団体と連携し、文化、スポーツ、レクリエーションに関する企画を実施する。

ア　美術館（展示室）運営事業

	事　業　区　分	内　　容	事業数
	地元作家たちの発表の場と県民が芸術に触れる機会を提供する事業	但馬ゆかりの作家による展覧会と但馬内の県立高等学校と連携した展覧会を開催	4事業
新	**県民プレミアム芸術デー開催事業への参画**	**県民が芸術文化に親しみ、より身近に感じられる機会を提供するため、文化施設を無料開放する 実施期間：7/11～17（休館日除く）**	

イ　スポーツ・レクリエーション事業等

	事　業　区　分	内　　容	事業数
	小学5年生の自然学校など、学校団体の野外活動（学校行事）を支援する事業	カナディアンカヌー・カヤック・カッターの安全・技術指導と活動プログラムの提供	2事業
	パドルスポーツ（カナディアンカヌー・カヤック・スタンドアップパドル）の普及を図る事業	一人はもとより、親子や愛犬と一緒にカヌー体験できる各種コースやカヤックツーリング等を実施	4事業
	カナディアンカヌー・カヤックの指導者養成と障がい者のカヌー活動を支援する事業	公認カヌーインストラクターの養成講習・検定会の開催と、障がい者のアウトドアスポーツ体験を支援	2事業
新	**JRCA公認カヌー指導員講習・検定会**	**カヌー（カヤック）の公認指導員資格を取得することができる養成講習・検定会を開催**	
	アイススケート・インラインスケートの普及・振興を図る事業	年齢を問わずスケートの基本を学べる各種教室の開催と自主運営クラブを育成	8事業
	施設の利用促進を図るため、各種大規模イベント等を開催するとともに、個人利用者のサービスを推進する事業	アイスフェスティバル、アイスホッケー・サッカー大会の開催や、お得な料金で１日すべての施設を楽しめる1Dayパスポートの販売等	8事業
新	**食育ワークショップ *兵庫県学校給食･食育支援センター連携事業**	**参加者が地元食材の知識を学びながら、調理体験ができるワークショップイベントを実施**	

ウ　令和4年度利用見込人員(延人数)

個人利用	26,000人
専用利用	20,000人
企画展覧会	6,000人
教室受講者等	12,000人
そ の 他	1,000人
合　　計	65,000人

(3) 兵庫県立武道館管理運営事業

武道の振興を通じ、青少年をはじめ広く県民の心身の健全な発達に寄与するため、各種武道教室等を実施する。

ア　武道･スポーツ等の講座

事　業　区　分	内　　容	講座数
武道教室等	子どもから大人まで幅広い年代を対象に、多くの武道種目の教室を開講し、更なる武道の普及振興を図る。	21講座
トレーニング講座	年間を通して気軽に参加でき、生活習慣を改善できるトレーニング講座と、幼児・小学生対象の運動教室を実施	24講座

イ　イベント等

	事　業　区　分	内　　容	事業数
	イベント等	「武道祭」をはじめ、武道の理解と普及のための事業のほか、技術向上や指導者の資質向上のための研修会を実施	20事業
新	**食育ワークショップ *兵庫県学校給食･食育支援センター連携事業**	**成長段階に応じた食育支援を図るため、施設利用者を対象とする「食」に関する体験教室を開催**	
新	**小学生書き初め展**	**姫路市内の小学生を対象とする「書き初め」の展示会を開催**	
新	**すこやか学習室（仮称） 自主学習のための施設開放事業**	**学校夏季休業期間中の平日に、空き室を小・中学生の「自主学習スペース」として無料で開放**	
新	**手柄山オータムフェスティバルへの参加　*(一財)姫路市まちづくり振興機構との連携**	**手柄山周辺の姫路市立５施設による地域活性化イベントに参加**	

ウ　令和4年度利用見込人員(延人員)

個人利用	32,500人
専用利用	283,000人
教室受講者等	12,500人
そ の 他	9,000人
合　　計	337,000人

(4) 兵庫県立弓道場管理運営事業（再掲）

新　**弓道の振興を通じ、青少年をはじめ広く県民の心身の健全な発達に寄与するため、弓道教室等を実施する。また、令和４年度より兵庫県教育委員会が新たに整備した多目的に活用できる付帯施設とあわせて、更なる利便性の向上を目指す。**

ア　普及・振興事業

事　業　区　分	内　　容	講座数
中学生以上の初心者～経験者を対象とした弓道教室等	弓道の心構えや弓道技術を学ぶ機会を提供・支援することで、弓道の普及・振興を図る	3講座

イ　令和4年度利用見込人員(延人員)

個人利用	2,400人
専用利用	19,000人
教室受講者等	300人
そ の 他	3,000人
合　　計	24,700人

(5) 神戸常盤アリーナ(兵庫県立文化体育館)管理運営事業

勤労者をはじめ広く県民の文化活動及び体育・スポーツの練習、競技のため、兵庫県立文化体育館ファシリティー共同体(代表団体:アシックススポーツファシリティーズ(株))の構成団体として参画し、各種事業を実施する。

ア　本館運営事業

指定管理者(構成団体)として、本館施設運営等の実施のため、職員を派遣する。

イ　文化･スポーツ等の事業

事　業　区　分	内　　容	事業数
スポーツをするこどもの増加と 体力向上事業	スポーツを通じて、子どもの「アタマ」「カラダ」「ココロ」の健全な発育発達を応援	29事業
成人のスポーツ実施者の増加、高齢者のスポーツ参加事業 －スポーツを「する」きっかけづくり－	多忙な成人が気軽に参加でき、生活習慣を改善できるスポーツ事業を実施	57事業
競技者レベルの向上事業 －目指せ！トップアスリート－	指導者や保護者のための講習会を開催し、トップアスリートの育成をサポート	3事業
地域交流事業及び文化事業 －多くの人が参加できるイベント－	震災メモリアルコンサート等地域交流事業、また、茶道教室等の文化事業を実施	37事業

ウ　令和4年度利用見込人員(延人員)

個人利用	100,000人
専用利用	375,000人
教室受講者等	3,000人
合　　計	478,000人

２ 健康増進施設の管理運営事業（協会直営施設管理事業）

(1) 兵庫県天王ダムスポーツガーデン管理運営事業

広く県民の健康増進と仲間づくりの場を提供することを目的として、兵庫県天王ダムスポーツガーデン(所在地：神戸市北区)の管理運営事業を実施する。

ア　大会･イベント等

事　業　名	対　象・定　員	実施時期
第35回兵庫県知事杯天王ダムテニス大会	一般 100人程度	3月

イ　令和4年度利用見込人員(延人員)

テニス	一般利用	46,000人
	会員利用	4,000人
グラウンド	第一グラウンド	8,000人
	第二グラウンド	3,000人
合　　計		61,000人

学校給食・食育事業

ⅰ 学校給食用物資の安定供給

1 学校給食用物資の供給事業

学校給食を行う学校及び学校給食共同調理場等に対し、安全で良質な学校給食用物資を安定的に供給する。

(1) 学校給食用物資の供給事業

中学校給食が順次開始される中、市町に対し、積極的に米等の供給増大を働きかけるとともに、当センターに対して期待する役割や要望(兵庫県内産食品の取扱い、食物アレルギー対応食品の取扱い等)を踏まえながら、安定供給に努めていく。

ア 安全で良質な物資の供給

・各種検査の実施

区 分	実 施 検 査
米・小麦・一般物資	残留農薬検査、細菌検査、異物検査等

・物資加工工場の現地調査

衛生管理調査、原材料の産地確認等を実施する。

イ 地場産物の供給

地場産物の供給に努める。

	事 業 名	内 容
新	**学校給食における県産食材の供給拡大（県農政環境部共催事業）（再掲）**	**当センターが扱う、県産食材を原料とする加工品を学校給食に提供する際、県外産加工品との価格差を県が補填**

ⅱ 食育支援

1 食育支援事業

学校給食を通して、地産地消の取組を含めた食育支援を積極的に行うため、各種講習会、体験学習会等の事業を実施する。

(1) 食育支援事業

食育の担い手である栄養教諭の専門的知識を深める講習会の開催、児童･生徒を対象とした食に関する体験学習の実施など、地産地消の促進を含めた各種食育支援事業を実施する。

ア 研修会･講習会等の実施

	事 業 区 分	内 容	事業数
新	**県立高等学校への食育実践支援事業（県教委共催事業）（再掲）**	**高等学校における、食育の事例研究や指導体制の整備を行う食育実践モデル校の支援を実施**	**1事業**
	栄養教諭等を対象とした食育支援事業（県教委共催事業）	「学校教育活動全体を通した食育の推進」を図るため実施	6事業
	製パン・炊飯委託工場等を対象とした衛生管理推進事業	安全な学校給食を実施するため、食品衛生管理に関する意識の向上を図る研修会等を実施	5事業

イ　体験学習会の推進

	事　業　区　分	内　容	事業数
拡	**児童・生徒、教諭等を対象とした出前講習会**	**「見て・触れて・体験して・食べて」を実感する体験型の学習会を実施 【拡充】ごはん塾**	**６事業**

ウ　ジュニアアスリートへの支援

	事　業　名	内　容
新	**食を通じたジュニアアスリート支援事業（再掲）**	**ジュニアアスリートの健全な育成と成長を図るため、医・科学委員会と連携し、スポーツ栄養における正しい食の知識を記載したリーフレットを新たに作成する**

エ　普及･啓発

事　業　名	内　容
給食だよりの発行(年3回)	物資情報、検査情報、講習会情報等の紹介
食育指導教材等の貸出	給食レプリカ、ビデオ、図書等の無料貸出
学校給食研究事業補助	県下の学校給食研究団体への補助

オ　各施設との連携事業

	事　業　名	内　容
拡	**施設と連携した食育支援事業(食育学習会)（再掲）**	**食事とスポーツを通して、様々な可能性を引き出す体力づくりを支援するため、各施設と連携し、「食」に関する事業を開催**

Ⅳ 収支予算書

1　事業別予算書（資金ベース）

（単位：千円）

科　　目	令和４年度	令和３年度	増　減	備　考
1　事業活動収入				
（1）基本財産運用収入	4,598	5,518	△ 920	利率の低下による減
（2）特定資産運用収入	664	764	△ 100	有価証券の保有額の減少による
（3）受取会費収入	5,020	4,960	60	兵庫県ドッジボール協会加入のため増加
（4）スポーツ少年団登録料収入	3,100	3,300	△ 200	
（5）事業収入	4,725,456	4,291,980	433,476	
①指定管理施設の事業収入	75,853	75,252	601	弓道場増設による増加
②健康増進（協会直営）施設の管理運営事業収入	15,534	15,682	△ 148	
③総合型地域スポーツクラブ支援事業収入	159	100	59	クラブマネジメント研修会受講料
④各種大会参加料等収入	545	545	0	スポーツ少年団大会参加料
⑤指導者養成事業収入	1,318	1,318	0	スポーツ少年団養成講習会等の受講料
⑥学校給食物資収入	4,632,047	4,199,083	432,964	中学校給食の拡大による供給量の増加
（6）補助金等収入	563,181	566,236	△ 3,055	
①県受託料等収入	288,960	296,065	△ 7,105	国民体育大会派遣費が開催地により増加 三重県から栃木県12,045千円増額 強化・育成事業見直し△18,032千円 運営費△1,118千円
②県指定管理料等収入	259,486	259,135	351	弓道場増設により1,992千円増額 円山川△455千円、武道館△454千円 が協定額により減額 神戸常盤ｱﾘｰﾅ△732千円
③日スポ協補助金等収入	2,836	2,336	500	スポーツ少年団 次年度全国大会開催準備金分が増加
④日本ｽﾎﾟｰﾂ振興ｾﾝﾀｰ助成金収入	10,899	7,700	3,199	総合型地域スポーツクラブ事業と 弓道場新館オープン記念事業分の増加
⑤民間助成金収入	1,000	1,000	0	グローリー助成金100万円
（7）負担金収入	4,533	6,815	△ 2,282	スポーツ安全協会の事業方針の変更 による減少
（8）雑収入	2,529	2,762	△ 233	広告収入等の減少
事業活動収入（A）	5,309,081	4,882,335	426,746	
2　事業活動支出				
（1）事業費支出	5,154,103	4,753,742	400,361	
①県民スポーツ普及･振興事業支出	8,105	8,897	△ 792	
②スポーツ指導者養成事業支出	215	215	0	
③国民体育大会派遣事業支出	50,655	38,610	12,045	本国体の開催地による増加 三重県から栃木県開催のため派遣費増加
④競技スポーツ振興事業（選手育成・強化対策）支出	198,067	211,756	△ 13,689	事業内容の見直しのため減額
⑤スポーツ少年団事業支出	8,923	8,590	333	
⑥総合型地域スポーツクラブ支援事業支出	13,124	6,152	6,972	中間支援組織運営事業と 兵庫県協議会の設立により増加
⑦学校給食・食育支援事業支出	4,542,919	4,140,056	402,863	食数増による米、パン加工賃の増加及 び、物資の買入量の増加
⑧指定管理施設の事業支出	321,819	323,981	△ 2,162	光熱水費、小修繕の減少による
⑨健康増進（協会直営）施設の管理運営事業支出	10,276	15,485	△ 5,209	管理運営方法の変更により減少
（2）事務局管理費支出	107,842	103,756	4,086	職員採用による人件費の増加
事業活動支出（B）	5,261,945	4,857,498	404,447	
収入－支出（C）｛（A）－（B）｝	47,136	24,837	22,299	
法人税の支払額（D）	720	1,865	△ 1,145	
事業活動収支差額（C）－（D）	46,416	22,972	23,444	

２　収支予算書（内訳表/損益ベース）

（単位：千円）

	公益目的事業会計	収益目的事業会計	法人会計	合　計
Ⅰ　一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1)経常収益				
①基本財産運用益	1,115	0	3,483	4,598
基本財産受取利息	1,115	0	1,115	2,230
基本財産受取賃借料（給食　法人）	0	0	2,368	2,368
②特定資産運用益	332	0	332	664
③受取会費	2,510	0	2,510	5,020
④事業収益	4,701,825	23,631	0	4,725,456
受取使用料	58,153	19,034	0	77,187
受取手数料	176	4,597	0	4,773
受取受講料	9,586	0	0	9,586
大会参加料収益	545	0	0	545
学校給食物資収益	4,632,047	0	0	4,632,047
ジュニアリーダー養成講習会収益（スポ少）	91	0	0	91
スタートコーチ講習会収益（スポ少）	1,200	0	0	1,200
アクティブチャイルドコーチ講習会収益（スポ少）	27	0	0	27
⑤受取県補助金	277,314	4,192	7,454	288,960
競技スポーツ振興事業	191,724	0	0	191,724
国民体育大会選手団派遣事業収益	50,655	0	0	50,655
運営費補助収益	34,935	4,192	7,454	46,581
⑥受取日スポ協補助金等	2,836	0	0	2,836
ﾄﾞｰﾋﾟﾝｸﾞ防止教育・啓発事業収益	185	0	0	185
都道府県体協組織整備(スポ少)	1,960	0	0	1,960
近畿競技別交流大会（自県開催）（スポ少）	600	0	0	600
ｱｸﾃｨﾌﾞﾁｬｲﾙﾄﾞﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ講習会(スポ少)	91	0	0	91
⑦受取県指定管理料	211,141	4,968	32,291	248,400
⑧受取指定管理施設委託料（神戸常盤アリーナ）	5,433	5,432	221	11,086
⑨受取民間助成金（ｸﾞﾛｰﾘｰ：ｽﾎﾟ少）	1,000	0	0	1,000
⑩受取日本スポーツ振興センター助成金	10,899	0	0	10,899
⑪受取負担金	3,679	854	0	4,533
県民体育大会開催負担金	409	0	0	409
スポ安・土木・中高体連等受取負担金	3,270	854	0	4,124
⑫受取登録料 スポ少	3,100	0	0	3,100
⑬雑収益	1,050	39	1,440	2,529
受取利息（その他固定資産利息）	12	0	0	12
太陽光発電量(法人)	0	0	1,440	1,440
受取賃借料	275	0	0	275
受取出店料	400	0	0	400
その他雑収入（広告･ｷｬﾝｾﾙ料等）	363	39	0	402
経常収益計	5,222,234	39,116	47,731	5,309,081

	公益目的事業会計	収益目的事業会計	法人会計	合　計
(2)経常費用				
役員報酬	13,358	1,216	4,308	18,882
給料手当	209,573	10,650	18,027	238,250
賞与引当金繰入額（職員手当）	12,465	938	1,287	14,690
賞与引当金繰入額（福利厚生費）	1,963	152	209	2,324
退職給付費用	3,284	492	285	4,061
福利厚生費	42,366	2,528	4,010	48,904
推進員給与手当	15,408	0	0	15,408
臨時雇賃金	17,891	1,943	664	20,498
諸謝金	10,697	0	0	10,697
旅費交通費	17,802	0	400	18,202
消耗品費	21,914	0	0	21,914
修繕費	30,391	0	0	30,391
印刷製本費	6,345	0	0	6,345
光熱水料費	51,576	939	5,772	58,287
燃料費	880	0	0	880
会議費	426	0	10	436
通信運搬費	6,695	0	0	6,695
保険料	4,004	36	400	4,440
支払手数料	13,008	0	193	13,201
交際費	150	0	44	194
委託費	109,285	10,406	3,200	122,891
賃借料	25,844	0	549	26,393
支払負担金	4,581	0	40	4,621
減価償却費	15,918	6,099	0	22,017
支払補助金	229,091	0	0	229,091
租税公課	3,152	0	0	3,152
学校給食物資費	4,362,173	0	0	4,362,173
経常費用計	5,230,240	35,399	39,398	5,305,037
当期経常増減額	△8,006	3,717	8,333	4,044
2　経常外増減の部				
(1)経常外収益				
過年度修正益	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0
(2)経常外費用	0	0	0	0
他会計振替額	1,726	△ 1,726	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 6,280	1,991	8,333	4,044
法人税・住民税及び事業税	0	720	0	720
当期一般正味財産増減額	△ 6,280	1,271	8,333	3,324

3　資金調達及び設備投資の見込について

（1）資金調達の見込

資金調達の見込み無し

（2）設備投資の見込

事業会計区分	内　　容	予定額（千円）
公益目的事業会計	学校給食・食育支援センターの 冷凍・冷蔵庫冷却設備の入替	―